

〔公1〕珠算学習啓発事業（定款第4条）

珠算学習を通して、学習者の基礎学力の向上を図り、その目的を達成するための小学校珠算授業の支援、調査研究、助成、指導、啓発、関係団体との交流を図る。

1. 研修事業関係

我が国の珠算教育の普及向上及び珠算教育者の資質を高めることを目的として、それに必要な指導・資格の認定並びに珠算教育の調査研究と研究者の育成を図る。

(1) 珠算指導者講習会の実施

社会の求めに応じた珠算教育者の資質の向上を目的として、各地域においての珠算指導者講習会ならびにオンライン講習会を開催し人材の育成を図る。

(2) 人材育成講習会の開催

ア. 珠算指導者教養講座

珠算教育者の資質向上と、教育に関する知識の習得のための育成を図ることを目的として開催ではあるが、諸般の事情により中止とする。

イ. 短期集中講座

珠算教育の質の向上を目指し、大学教授・小学校教諭を含む講師により、全珠連史をはじめ、教育心理学・教育学・算数科での可能性などの専門科目を演題に開催する。会員同士の密接な関係を構築することも目的の一つである。

(3) 全国珠算研究集会の開催

珠算に関する研究者の育成と、珠算教育者の研鑽を目的として開催する。

(4) 研究誌「珠算春秋」の発行

珠算教育者の研究意欲を促進及び知識の向上を図ることを目的として発行し、その研究内容を社会に広めるため、会員に配付するとともに大学、図書館等にも寄贈する。

なお、冊子は隔年発行のため、今年度はデジタル版としてホームページを活用する。

(5) 教育認定事業について

珠算教育者の研修意欲の向上及び資質を高めることにより、珠算教育の質の向上に寄与することを目的として、珠算教育士、珠算教育段位の免許を交付する。

2. 検定事業関係

珠算学習者の学習意欲の増進と学習効果の評価を社会に周知させるために珠算検定試験を実施するとともに、カリキュラムとしての進級過程の難度などの適正についての検証を行う。

(1) 検定試験の実施

検定試験は、珠算検定試験、暗算検定試験をそれぞれの規則に従って実施する。

珠算検定の段位試験、級位試験（1級～準6級）・暗算検定の段位試験、級位試験（1級～3級）は文部科学省後援により実施する。

(2) 珠算教育の継承・発展を目指して受験者数増加を図るための受験団体に対する表彰の実施

(3) 受験料の助成と、刑務所・矯正施設収容者の支援

刑務所・矯正施設等に指導者を派遣し、珠算指導を行うとともに収容者には受験料を免除（年間約1,400人）し、収容者の社会復帰の一助として実施する。

3. 競技事業関係

珠算学習者の学習意欲の増進を図ることを目的として、珠算競技会を開催する。多くの学習者が参加の機会を得られるように技能の差、地理的な条件などを考慮した各種の競技会を

開催する。

(1) 全日本珠算選手権大会の実施

珠算技能最高峰の選手権者を決定するための競技会を開催する。

(2) 全日本通信珠算競技大会の実施

地理的、経済的な条件により全国大会に参加することができない選手が参加できるよう、会場を地方に分散し、成績を集計することで全国順位を決定する。

参加者が多く技能格差が大きいことから、小学校4年生以下の部、小学校の部、中学校の部、高等学校の部、一般の部の5部門で個人・団体において珠算の技能を競う大会を開催する。

(3) 国際珠算競技大会の実施

コンピュータ社会の中で計算に対する違う文化を持つ国であるアメリカンスクールの児童たちが、日本の伝統文化である珠算を学び、日ごろの成果を競うことで、児童の珠算学習意欲を増進させることができる。また、世界トップの科学立国である米国の公的学校の珠算学習を支援することで、珠算学習に対する社会一般の理解を深める。

(4) 地方競技会の開催

珠算技能の地域格差により、全国大会には参加できない珠算学習者にも競技会参加による珠算学習意欲の増進を図るために、支部の主催で開催する。

(5) 各地域における競技会の振興

珠算技能の育成及び学習意欲の向上の手段として、地域の学習者も参加できるように、各種競技会の後援を行う。

4. 広報事業関係

(1) 広報紙の発行

取材による記事・全国から投稿される記事や原稿など、珠算に関する様々な情報を組織の内外に発信し、活力ある珠算普及活動の実態を広め珠算教育の重要性の認識が深まるよう努める。

ア. 本部「全国珠算新聞」

イ. 支部「支部報」

(2) 「全珠連会報」の発行

公益法人として、組織運営等の情報を内外に公開するとともに、珠算教育の重要性をアピールする。

(3) イベントPR事業の実施

珠算学習によるはじき初め等、珠算に関連したイベントの開催により、一般社会に対して日本の伝統文化の一つであるそろばんをアピールすることを目的として実施する。

(4) 珠算パブリシティ活動の実施

教育専門紙である日本教育新聞を通して基礎学力の向上と珠算学習との関係について、広く一般社会にアピールすることを狙いとして実施する。

(5) メディア等による珠算PR事業の実施

新聞、雑誌、テレビ等の媒体を活用し、一般社会の広範囲に珠算学習の重要性とその効果を広めることを目的として実施する。

(6) ホームページによる企画

ホームページにより、連盟の公益活動及び珠算学習の有効性を広める。

(7) Instagram・Facebookでの情報発信

支部へSNS用画像の提供

5. 学校教育支援事業関係

(1) 小学校副教材の配布

小学校そろばんの授業の充実を図るため、専門的な立場から作成した副教材を学校に無償配布する。

(2) 現職教員珠算研修会の開催

小学校の算数科におけるそろばん授業の支援策として、小学校の現職教員に対して「算数科で学ぶ珠算に関する研修会」を開催する。

(3) 小学校珠算講師の派遣

小学校そろばん授業に関し、小学校又は地元教育委員会の要請に応え、小学校そろばんの授業に珠算の専門家の派遣を行う。

6. 国際交流事業関係

(1) 世界珠算暗算連合会に役員派遣

諸般の事情により、派遣を中止とする。(適宜、オンライン対応)

(2) 世界珠算暗算競技大会への役員及び選手の派遣

諸般の事情により、派遣を中止とする。

(3) 日本小・中・高校生そろばん訪米使節団の派遣

諸般の事情により、派遣を中止とする。

(4) 海外普及活動の実施

珠算文化を持たない海外において計算教具としての「そろばん」を広めるとともに、早く正確に計算する手段としての珠算を普及することにより日本传统文化の高揚にも寄与する。そして、海外での活動が活発化することにより、日本国内でも珠算教育の効用の認識を高め学習意欲の高揚につなげる。

7. 顕彰事業関係

わが国におけるそろばんの発展に貢献した先駆者の偉業を顕彰し、毛利重能顕彰碑（兵庫県西宮市）、大津そろばん顕彰碑（滋賀県大津市）、三上義夫博士顕彰碑（広島市）、塵劫記顕彰の碑（京都市）を建立に各碑の維持に努める。また、西宮熊野神社ではそろばん奉謝追福祭、大津三井寺では大津そろばん祭りとして偉業を讃え顕彰する。

大津そろばんが残したもの、「割算書」、「塵劫記」のような歴史上貴重な書物の存在の周知により珠算の社会的評価を高めることを図る。

8. 表彰事業関係

(1) 学習者の表彰

珠算学習者中、学業及び珠算技能が特に優れ、他の生徒の模範となる者、連盟の実施する珠算検定試験及び暗算検定試験において、特に優秀な成績で合格した者を表彰し珠算学習意欲の向上を図る。

(2) 功労者の表彰

珠算界及び連盟発展の貢献に対し、その功労に報いることにより珠算教育に対する社会評価を高め併せて珠算の普及向上を図る。

9. 調査研究事業関係

(1) 珠算教育研究所の活用

珠算教育の重要性の認識が深まるなか、社会にアピールできる研究成果の掘り起こしが課題となる。珠算や暗算に関する研究や小学校の算数科における教具としてのそろばんの

在り方や活用方法の研究などを積極的に推進し、珠算教育の研究を活性化に努めるとともに社会の発展に貢献することを目指す。

ア. 算数教具部会の開催

日数教大会に発表する課題を、小学校校長等と研究を共に行い、年4回開催する。

イ. 全国算数数学教育研究大会に研究発表者を派遣

日数教大会は、大阪市で対面にて開催されることから、幼稚園・小学校部会において研究発表等を行うため委員を派遣する。

(2) 教育座談会の開催

生徒の人間力の向上並びに珠算教育の可能性を探求するために、情報や意見の交換等を目的として開催する。

(3) 研究表彰・奨励賞の授与

前年度中に発表された研究論文を審査し、研究表彰・奨励賞の楯の授与を全国珠算研究集会他の席上で行い、珠算教育の発展に寄与する研究者の育成と発掘をする。

(4) 「珠算研究論文・資料目録集」第13集の資料調査

珠算関係書籍で発表された論文を各分野別に整理し、一般に公開する。

10. 展示事業

(1) 日本そろばん資料館の運営

来館者がより効果的に知識が得られるように配慮するため、学芸員（名誉学芸員を含む）を委嘱するとともに、収蔵物について調査検討を加え展示事業の充実を図り、そろばんの歴史や学問的知識を一般に広め珠算学習の啓発を行う。

なお、移動・日本そろばん資料館として、遠隔地等により当資料館の利用が難しい団体等のために、所蔵物の展示を要望された団体等に貸付を行う。また、貸付が不可能な貴重な所蔵物についてはプロモーションビデオに収録し、講習会やイベント等で上映し、日本の伝統文化であるそろばんの更なる啓発を実施する。

(2) 講習会等の開催

日本の伝統文化の一つであるそろばんのよさを、歴史的な視点から理解を深める活動の一環として、当資料館の所蔵物に関わるものを演題とした講習会等をオンラインにて開催する。

〔収1〕 珠算経営振興会事業

(1) 珠算教場経営の支援策として、合格シール、生徒手帳等の頒布を行う。

(2) 珠算教場生徒募集の支援策としてチラシの頒布を行う。

(3) フラッシュ暗算検定による教場支援

(4) 算数チャレンジ検定による教場支援

〔他1〕 珠算推奨事業関係（定款第5条）

珠算教場の安全対策及び生徒の安全に対する意識の向上を図り、教場経営者の精神的・経済的安心に寄与するとともに珠算教場経営の支援を行う。

1. 生徒安全会事業の運営

教場における生徒の安全対策と安全意識の向上を図るために、慶弔制度の運営により見舞金の支給を行う。

また、塾総合保険団体契約により、教場経営者の賠償責任の軽減を図る。

2. 教場経営及び授業を推進する製作物の配付

生徒増加対策に利用できる製作物、生徒の学習意欲の増進させる製作物の配付を行う。

3. ホームページによる教場検索サービス
ホームページにより、加入教場の検索PRを支援する。

〔他2〕珠算連合会事業関係（定款第5条）

珠算教育の更なる発展と向上を図るため、日本を代表する珠算三団体の交流を図り、珠算の啓発事業、学校教育の支援など情報交換することを目的とする。

1. 全国珠算教育団体連合会代表者会議へ役員、委員の派遣
2. 珠算連合学習指導要領専門委員会へ委員派遣
学習指導要領算数科の内容と珠算の関連について研究し、珠算教育の指導法の確立など研究を行う委員会へ、専門委員の派遣を行う。
3. この事業の費用に関して、代表者会議の役員、委員の派遣費用、連合会の事業運営等に関する費用の分担金の支払いをする。

〔法人会計〕

1. 会員増加対策の推進
若年者新入会員増加策の推進
2. 慶弔費の支払い
公益法人として、連盟の公益活動に会員として支えられた先輩会員に敬意と感謝を表し、慶事には祝い金を贈呈し、弔事には弔意を捧げる。
3. その他
 - (1) 諸会議の開催
当連盟運営に伴う会議を開催する。
 - (2) 役員派遣
ア. 関係諸団体および機関に対する活動に必要な役員派遣
イ. 全国各地域の組織拡充事業への役員派遣
 - (3) 渉外活動
ア. この連盟の活動に必要な国内関係諸機関に対する渉外活動
イ. 海外関係諸団体および機関に対する渉外活動
 - (4) その他
ア. この連盟の運営上必要な決裁事項全般
イ. 全国各地域における組織・事務の拡充指導全般
ウ. 事務局管理および人事関係の一切

※ 予定している事業及び会議につきましては、諸事情により通常通り実施ができないと判断した場合には、休止もしくはオンライン等により対応する。

令和6年度 収支予算書
令和6年7月1日から令和7年6月30日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	その他事業1	その他事業2	法人会計	合計
	珠算教育啓発事業	物品販売	会員向け事業	珠算教育団体交流事業	管理費	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	1,000	0	0	0	0	1,000
特定資産運用益						
特定資産受取利息	883,787	0	314	0	208,623	1,092,724
受取入会金						
受取入会金	0	0	0	0	350,000	350,000
受取会費						
正会員受取会費	0	0	0	0	85,500,000	85,500,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000
事業収益						
研修事業収益	8,561,500	0	0	0	0	8,561,500
検定事業収益	582,951,500	0	0	0	0	582,951,500
競技事業収益	32,750,000	0	0	0	0	32,750,000
広報事業収益	193,000	0	0	0	0	193,000
表彰事業収益	7,399,300	0	0	0	0	7,399,300
珠算推奨事業収益	0	0	9,125,000	0	0	9,125,000
珠算連合会事業収益	0	0	0	200,000	0	200,000
収益事業収益	0	20,535,650	0	0	0	20,535,650
補助金等収益						
地方公共団体補助金収益	150,000	0	0	0	0	150,000
民間補助金収益	715,000	0	0	0	0	715,000
寄附金収益						
寄附金収益	3,281,875	0	0	0	0	3,281,875
雑収益						
受取利息		1,000	0	0	5,625	6,625
雑収益	7,261,089	700,000	0	0	1,218,130	9,179,219
建物受増益						
建物受増益	14,057,410	0	0	0	1,239,014	15,296,424
経常収益計	658,205,461	21,236,650	9,125,314	200,000	89,521,392	778,288,817
(2) 経常費用						
事業費						
役員報酬	16,661,000	237,000	237,000	205,000	0	17,340,000
給料手当	143,640,903	3,780,000	540,000	540,000	0	148,500,903
委員手当	39,314,987	0	0	0	0	39,314,987
退職給付費用	5,593,000	222,000	35,000	35,000	0	5,885,000
法定福利費	19,007,344	629,000	89,000	89,000	0	19,814,344
福利厚生費	4,674,084	100,000	14,000	14,000	0	4,802,084
会議費	14,798,764	0	0	0	0	14,798,764
会場費	33,660,415	0	0	0	0	33,660,415
旅費交通費	118,330,616	48,000	36,000	613,000		119,027,616
食料費	8,940,980	0	0	0	0	8,940,980
通信運搬費	25,701,847	855,000	517,000	17,000	0	27,090,847
減価償却費	21,568,974	189,000	40,000	18,000	0	21,815,974
消耗什器備品費	1,739,534	42,000	6,000	6,000	0	1,793,534
消耗品費	19,005,113	194,000	26,000	26,000	0	19,251,113

科 目	公益目的事業	収益事業	その他事業1	その他事業2	法人会計	合計
	珠算教育啓発事業	物品販売	会員向け事業	珠算教育団体交流事業	管理費	
修繕費	4,326,007	62,000	14,000	6,000	0	4,408,007
施設管理費	1,863,000	64,000	14,000	6,000	0	1,947,000
印刷製本費	46,634,913	109,000	1,000	1,000	0	46,745,913
筆耕費	10,121,382	0	0	0	0	10,121,382
光熱水料費	12,786,179	109,000	15,000	15,000	0	12,925,179
賃借料	15,784,878	64,000	9,000	9,000	0	15,866,878
保険料	3,294,440	20,000	4,000	2,000	0	3,320,440
諸謝金	3,665,547	0	0	0	0	3,665,547
租税公課	39,108,702	82,000	18,000	8,000	0	39,216,702
支払負担金	95,000	0	0	1,000,000	0	1,095,000
新聞図書費	913,425	18,000	2,000	2,000	0	935,425
委託費	34,325,440	1,009,000	823,000	31,000	0	36,188,440
事務委託費	56,971,483	0	0	0	0	56,971,483
表彰記念品費	29,857,960	0	0	0	0	29,857,960
受験奨励対策費	3,374,290	0	0	0	0	3,374,290
受験料助成費	2,307,000	0	0	0	0	2,307,000
副教材配布費	4,270,000	0	0	0	0	4,270,000
支払手数料	1,785,135	80,000	3,000	3,000	0	1,871,135
生徒安全見舞金	0	0	830,000	0	0	830,000
賠償責任保険料	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000
教場配布物費	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000
広報費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000
P R 費	1,524,000	0	0	0	0	1,524,000
仕入高	0	5,500,000	0	0	0	5,500,000
雑費	5,334,978	0	0	0	0	5,334,978
事業費計	760,981,320	13,413,000	10,273,000	2,646,000	0	787,313,320
管理費						
役員報酬	0	0	0	0	6,380,000	6,380,000
給料手当	0	0	0	0	17,421,897	17,421,897
委員手当	0	0	0	0	3,679,753	3,679,753
退職給付費用	0	0	0	0	729,000	729,000
法定福利費	0	0	0	0	2,333,586	2,333,586
福利厚生費	0	0	0	0	569,220	569,220
渉外費	0	0	0	0	4,321,250	4,321,250
会議費	0	0	0	0	2,558,601	2,558,601
会場費	0	0	0	0	150,000	150,000
旅費交通費	0	0	0	0	6,449,520	6,449,520
食料費	0	0	0	0	125,000	125,000
通信運搬費	0	0	0	0	1,232,527	1,232,527
減価償却費	0	0	0	0	1,846,825	1,846,825
消耗什器備品費	0	0	0	0	173,452	173,452
消耗品費	0	0	0	0	1,373,641	1,373,641
修繕費	0	0	0	0	344,993	344,993
施設管理費	0	0	0	0	621,860	621,860
印刷製本費	0	0	0	0	59,627	59,627
光熱水料費	0	0	0	0	1,335,681	1,335,681
賃借料	0	0	0	0	1,453,894	1,453,894
保険料	0	0	0	0	229,081	229,081
諸謝金	0	0	0	0	605,000	605,000
租税公課	0	0	0	0	1,202,088	1,202,088
新聞図書費	0	0	0	0	96,375	96,375

科 目	公益目的事業	収益事業	その他事業1	その他事業2	法人会計	合計
	珠算教育啓発事業	物品販売	会員向け事業	珠算教育団体交流事業	管理費	
委託費	0	0	0	0	3,288,700	3,288,700
表彰記念品費	0	0	0	0	130,000	130,000
支払手数料	0	0	0	0	196,115	196,115
新入会員奨励費	0	0	0	0	740,000	740,000
慶事祝金	0	0	0	0	2,500,000	2,500,000
死亡弔慰金	0	0	0	0	1,900,000	1,900,000
供花代	0	0	0	0	680,000	680,000
雑費	0	0	0	0	368,864	368,864
管理費計	0	0	0	0	65,096,550	65,096,550
経常費用計	760,981,320	13,413,000	10,273,000	2,646,000	65,096,550	852,409,870
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 102,775,859	7,823,650	△ 1,147,686	△ 2,446,000	24,424,842	△ 74,121,053
当期経常増減額	△ 102,775,859	7,823,650	△ 1,147,686	△ 2,446,000	24,424,842	△ 74,121,053
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 102,775,859	7,823,650	△ 1,147,686	△ 2,446,000	24,424,842	△ 74,121,053
法人税等	0	400,000	0	0	0	400,000
当期一般正味財産増減額	△ 102,775,859	7,423,650	△ 1,147,686	△ 2,446,000	24,424,842	△ 74,521,053
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	1,032,697,640
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	958,176,587
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額	△ 14,057,410	0	0	0	△ 1,239,014	△ 15,296,424
当期指定正味財産増減額	△ 14,057,410	0	0	0	△ 1,239,014	△ 15,296,424
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	920,831,737
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	905,535,313
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	1,863,711,900